【クリエイティブ・コンテンツ産業振興事業】＜R８～R10年度＞

R８年１月募集

事業タイプ・類型	地域未来推進型（ソフト事業）	期間中の総事業費（カッコ内はR８年度事業費）	139,766千円（59,776千円）
目的（効果）	多くの若者を惹きつけるとともに、高い経済波及効果が期待できるクリエイティブ・コンテンツ産業について、産業が集積する首都圏との近接性を活かしつつ、産官学連携のもと、「クリエイターの育成・確保」と「働く場の創出 」に果敢に挑戦し、若者が学び就業する、新たな選択肢を継ぎ目なく提供しながら、クリエイターに選ばれる環境を構築することにより、日本の新たな基幹産業を支える、若者が集い「楽しさ」あふれる茨城づくりを推進するものである。		
具体的使途・実施体制 ※金額はR8年度事業費	**1　クリエイターの育成・確保** ・県内専門学校等が行うアニメ制作現場で活躍するクリエイターの講師招聘等を支援 ＜補助金＞（3,740千円） ・県内専門学校等がアニメ制作の指導を新設・拡充する場合に必要となる初期費用の一部を支援 ＜補助金＞（30,000千円） ・都内で活躍する本県出身クリエイターや県内で活躍するクリエイターを発掘し、勤務実態や移住の条件などを調査 ＜委託料＞（5,300千円）（委託先：（株）矢野経済研究所） **2　働く場の創出** ・本県への移転・拠点整備の可能性がある制作会社をはじめ、都内制作会社等に所属する本県出身クリエイターの発掘調査 ＜委託料＞（5,736千円） （委託先：（株）矢野経済研究所） ・県内で新たにアニメ制作会社等を創業又は県内のアニメ制作会社等が事業を拡大する際の初期費用を支援 ＜補助金＞（15,000千円）		

